

事務事業評価における総括

部 局 名	議会事務局	記入責任者	清水 浩幸
評価について（現状と課題）			
<p>【事業の達成状況について（現状）】</p> <p>議会事務局の事務事業の令和２年度の実施結果については、全般において新型コロナウイルス感染拡大の影響を大きく受けたものの、４月に茅ヶ崎市議会新型コロナウイルス対策会議を設置し、茅ヶ崎市議会新型コロナウイルス感染症等に係る対応方針の策定をはじめとし、議場の感染予防対策や一般質問の制限等運用を工夫することにより、人が集まることに制限がある状況においても議会の権能を維持し、概ね事業を実施することができました。</p>			
今後の方向性			
<p>【政策・施策目標の達成に向けた今後の方向性について】</p> <p>順調に進捗している事業については、継続して取組を進めてまいります。併せて、更に、市民に開かれ、分かりやすく、かつ、充実した討議による議会運営を目指し、適宜事業の見直しを行ってまいります。</p> <p>また、アフターコロナを見据え、災害のみならず感染症拡大等の非常時においても議会の機能を継続して果たすことができるよう取り組んでまいります。</p>			